

JICAによるウクライナ農業分野への復興支援
ウクライナ農業セクターによる
本市視察研修が行われます



2023年7月5日
郡山市文化スポーツ部
国際政策課
課長 石井 章浩

ターゲット 17.17 TEL: 924-3711

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、ウクライナから農業政策食料省等の高官を招へいし、多大な被害を受けている農業部門の復興の一助となるよう、日本の農業・灌漑における取組事例を紹介しています。

この度、JICAによるウクライナ農業セクター第2回招へい（第1回は4/18～20・宮城県内視察）に伴い、7月11日（火）～14日（金）の日程で、日本遺産に認定されている安積疏水関連施設や、本市農業振興施設等の視察研修を受け入れることとなりました。

1 概要

研修目的	東日本大震災からの復興の経験を学ぶとともに、震災後の土壌再生事業や、土地改良事業、灌漑施設等を見学し、ウクライナの農業・灌漑分野の復旧・復興に生かす。
本市が選定された理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ JICA 視察研修の受入実績が豊富である。 （2019年から受入、JICA 筑波外国人研修員、JICA 本部職員等 延べ92人） ・ 安積疏水等の歴史的遺産の視察が有意義である。

2 研修者 計8名

所属名・職名		氏名
農業政策食料省	農業資源管理部長（視察団代表）	オルハ パジニッチ 氏
	農産物生産課長	リュドミラ トロク 氏
	国際技術支援調整課 主任専門官	ヤナ ヴルドゥク 氏
	畜産業振興課 主任専門官	マリーナ フルホワ 氏
	農産物生産課 主任専門官	ボフダン フマラ 氏
灌漑水産庁	土地改良技術課長	イホール シールィ 氏
	灌漑管理水利組合支援課 課長補佐	セルヒー トカチュク 氏
水管理システム機関 所長		イリーナ オフチャレンコ 氏

※同行者8名程度（JICA職員、通訳士等）

※ウクライナ本国の情勢により変更となる場合があります。



2024（令和6）年に郡山市は市制施行100周年を迎えます!!

ひらけ 未来へ こおりやま

3 取材可能な日程

期日	時間	内容	場所等
7/11 (火)	16:45~17:15	郡山市長表敬訪問	郡山市役所庁議室（本庁舎2階） 【応対者】郡山市長、村上副市長、文化スポーツ部長、産業観光部長、農林部次長
7/12 (水)	16:00~17:00	視察 (土壌再生事業の事例)	飯舘村長泥地区
7/13 (木)	9:00~10:30	講義・視察	安積疏水土地改良区、水管理センター (郡山市開成二丁目22-2)
	セクター別研修		
	11:30~12:00	視察	十六橋水門 (猪苗代町翁沢字船場2299-2)
	13:45~14:15	視察	上戸頭首工 (猪苗代町山潟)
	14:30~15:00	視察	田子沼分水工 (猪苗代町山潟字沼上山1043-30)
	15:15~16:30	視察	沼上発電所 (郡山市熱海町安子島字固後利山3-1)
7/14 (金)	9:20~10:20	講義・視察(郡山市農業の取組について)	郡山市園芸振興センター (郡山市逢瀬町多田野字寒風坦161)

※当日の交通事情等により、時間が前後する場合があります。

4 取材申込みについて

取材を希望する報道機関は、7月7日(金)午後6時までに、JICAの下記フォームから申し込みください。

<https://forms.office.com/r/JRTnBk9QxJ>



【内容に関するお問い合わせ】

JICA 経済開発部 農業・農村開発第二グループ第5チーム 田中 様
E-mail: Tanaka.Satoko2@jica.go.jp TEL: 080-7139-1941

【報道に関するお問い合わせ】

JICA 広報部 報道課 七海 様
E-mail: Nanami.Akiko@jica.go.jp TEL: 03-5226-9780



ウクライナの農業視察団 8 名が福島・北海道を訪問

東日本大震災からの復興経験と先進農業技術を学ぶ

「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、日本の政府開発援助（ODA）実施機関として開発途上国への国際協力を行っている独立行政法人国際協力機構（理事長：田中明彦、本部所在地：東京都千代田区、以下：JICA）は、7月9日から20日までウクライナ農業政策食料省の農業資源管理部部長等8名を日本に招きます。一行は東京のほか、福島と北海道を訪問します。福島県では東日本大震災からの復興の経験を学ぶとともに、震災後の土壌再生事業や土地改良事業、灌漑施設、6次産業化事例などを見学し、ウクライナの復旧・復興の一助にします。また北海道では、先進農業事例としてIoTセンサーと人工知能（AI）を活用した灌水設備の見学を予定しています。

<取材可能な日程>

日付	時刻	プログラム内容	訪問場所	
7/10 (月)	11:00～11:30	JICA 本部訪問	都 内	JICA 本部（千代田区）
	11:30～12:00	メディア取材対応		同上
7/11 (火)	16:45～17:15	郡山市長表敬	福 島 県	郡山市役所
7/12 (水)	16:00～17:00	土壌再生事業事例の視察		飯舘村長泥地区
7/13 (木)	9:00～10:30	合同研修： 安積疏水土地改良区での講義及び水管理センターの見学		安積疏水土地改良区 (郡山市開成)
	11:30～12:00	セクター別研修： 十六橋水門視察		現地
	13:45～14:15	セクター別研修： 上戸頭首工視察		現地
	14:30～15:00	セクター別研修： 田子沼分水工視察	現地	
	15:15～16:30	セクター別研修： 沼上発電所視察	現地	

7/14 (金)	9:20~10:20	郡山市の農業の取り組みについて(施設見学)		郡山市園芸振興センター(郡山市逢瀬町)
7/15(土)、7/16(日) 休日・移動日				
7/17 (月)	14:45~16:45	大規模農家先進技術導入事例(見学)	北海道	JA帯広かわにし農家様圃場(帯広市)

※7月13日は参加者が2グループに分かれます。上記行程の取材をお受けします。

<招へい者リスト>

	名前	所属	職位
1	Olha Pazynych オルハ パジニッチ	農業政策食料省 農業資源管理部	部長
2	Liudmyla Tolok リュドミラ トロク	農業政策食料省 農産物生産課	課長
3	Yana Burduk ヤナ ヴルドゥク	農業政策食料省 国際技術支援調整課	主任専門官
4	Maryna Hlukhova マリーナ フルホワ	農業政策食料省 畜産業振興課	主任専門官
5	Bohdan Khmara ボフダン フマラ	農業政策食料省 農産物生産課	主任専門官
6	Ihor Siryi イホール シールイ	灌漑水産庁 土地改良技術課	課長
7	Serhii Tkachuk セルヒー トカチュク	灌漑水産庁 灌漑管理水利組合支援課	課長補佐
8	Iryna Ovcharenko イリーナ オフチャレンコ	水管理システム機関	所長

JICAは2023年4月にウクライナ農業政策食料省の次官ら5名を日本に招きました。一行は宮城県で東日本大震災からの復興に尽力した人々と交流し、行政がどのような政策を提案して復興につなげたのかなど多くのことを学びました。その後、ウクライナ政府との協議でJICAが灌漑と園芸分野を重点的に支援する方針が決まり、今回の農業政策食料省の

2回目の訪日が実現しました。

今回は各分野の実務者に日本の経験から学んでもらうとともに、ウクライナの基幹産業である農業セクターの復興に向けた中長期的支援の具体策について関係者と意見交換を行うことを目的としています。

これまでに、JICAはウクライナに対する農業分野の支援として、ハルキウ州の農家へのひまわりとトウモロコシの種子の供与や、キーウの農業研究所への土壌分析機器（ミサイル等による重金属汚染を分析）等の供与を行っています。

<参考>

[ウクライナ農業の復興支援のため、ヒマワリ・トウモロコシの種子を供与 | ニュース・メディア - JICA](#)

[【JICA プレスリリース】JICAがウクライナの農家にヒマワリとトウモロコシの種子を供与 | JICA \(独立行政法人国際協力機構\) 広報部 \(digitalpr.jp\)](#)

<取材申込方法>

7月7日 18時までに、こちらのフォーム (<https://forms.office.com/r/JRTnBk9QxJ>) から申し込んでください。なお、移動はご自身でお願いいたします。

■独立行政法人国際協力機構（JICA）について

JICAは、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助（ODA）を一元的に担う二国間援助の実施機関で、150以上の国と地域で事業を展開しています。

国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。

詳しくは <https://www.jica.go.jp/index.html> をご覧ください。

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 経済開発部 農業・農村開発第二グループ第5チーム 田中 E-mail : Tanaka.Satoko2@jica.go.jp TEL: 080-7139-1941
【報道に関する問い合わせ先】
JICA 広報部 報道課 七海（ななみ） E-mail : Nanami.Akiko@jica.go.jp TEL: 03-5226-9780